「社会教育研究における方法論の検討」第8回研究会のご案内

1. 第8回研究会のねらい

今回は社会教育実践における〈ことば〉に焦点をあてる。主として次の課題を検討することになる。1つは社会教育実践における〈ことば〉の意味である。社会教育実践において〈ことば〉はいかに生成、展開していくのか。そしてその〈ことば〉それ自体が実践をいかに発展させていくのか。もう1つは社会教育実践の〈ことば〉化である。従来〈ことば〉化されてこなかった社会教育実践の力動性をいかに〈ことば〉化していくのか。これらの検討をとおして、〈ことば〉、社会教育実践、社会教育研究を接続していくための方法と課題を探究する。

以上について、添田祥史氏（福岡大学）より識字教育実践に関して、渡辺幸倫氏（相模女子大学）からは多文化環境を意識した実践に関して報告をいただきながら、議論を深めていきたい。

2. 期日

7月6日（日）13時00分～16時30分

3. 会場

福岡市立東箱崎公民館（福岡市東区箱崎7丁目16-23）

※立地および交通アクセスについては、下記案内を参照下さい。

<http://gakushu.city.fukuoka.lg.jp/center/detail.php?id=139>

4. 報告題目および報告者

「識字教育実践がつくる／をつくる〈ことば〉」（仮）

添田 祥史（福岡大学）

「多文化環境を意識した実践における〈ことば〉の諸相」（仮）

渡辺 幸倫（相模女子大学）

5. 連絡

(1) エクスカーションのご案内

- ・日時：7月5日（土）12時半～18時

（12時半JR博多駅集合。昼食は各自済ませてきてください。）

- ・内容：九州国立博物館と太宰府天満宮をめぐる

（博多駅～太宰府天満宮～九州国立博物館

～天神～終了後、希望者は博多名物の屋台で食事）

- ・費用：交通費と入館料を合わせて約2,000円の予定

(2) 出欠ご連絡のお願い

準備の都合上、6/20（金）までに、研究会とエクスカーションの出欠の両方について下記松本までお伝え下さい。

(3) 次回以降研究会開催予定

第9回研究会は11月以降に開催予定です。調整次第、すぐに学会HP上で通知いたします。

【問い合わせ先】

松本大（弘前大学）dai*cc.hirosaki-u.ac.jp（*を@に置き換える）